

外環の環境への影響の検討資料をとりまとめました
～ 計画概念図とともに皆様のご意見を伺います～
- 記者発表資料 -

国土交通省と東京都は、東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）を整備した場合の環境への影響などについて、検討した資料をとりまとめました。

外環について平成17年9月に、国土交通省と東京都は、

- ・現在の都市計画の位置を基本として、極力、大深度地下を活用する
- ・本線と同時に整備するインターチェンジは、

目白通り、青梅街道(関越方向のみのアクセス)、東八道路の3箇所に設置する等の「考え方」を示しました。

さらに、10月には、この「考え方」に基づく「計画概念図」を示し、幅広く住民や沿線自治体等の意見を聴きながら、計画の具体化を進めてきました。

これまでの取組みの中で、環境への影響や環境保全対策について沿線地域での関心が高いことから、国土交通省と東京都は、平成16年以降実施してきた環境の現地観測の結果や、「計画概念図」で提示した構造などについての検討をもとに、大気質、騒音、地下水など16項目について、沿線地域の環境への影響に関する検討資料をとりまとめました。

今後、この検討資料を意見を聴く会やオープンハウスなどの機会を通じて示し、沿線の方々や自治体等の意見を聴きながら、さらに必要な検討を進め、計画をまとめていきます。

別添資料・「東京外かく環状道路（関越道～東名高速間）環境への影響と保全対策」
・「外環の環境への影響の検討に用いた計画概念図」

平成18年2月8日
国土交通省 関東地方整備局
東京都都市整備局

発表記者クラブ

国土交通記者会	国土交通省建設専門紙記者会	国土交通運輸記者会
竹芝記者クラブ	横浜海事記者クラブ	神奈川建設記者会
都庁記者クラブ		

問い合わせ先

国土交通省東京外かく環状道路調査事務所 副所長 川端 道雄
調査課長 鈴木 通仁

電話：03-3707-3896（調査課直通）

東京都都市整備局都市基盤部外かく環状道路担当課長 白田 仁

電話：03-5388-3326（都庁内線 30-470）